

中国の記事から（砂糖）

2006年1月10日号

目次

◎鄭州先物商品取引所、6日から砂糖の取引を開始

【経済日報 2006年01月04日】

◎鄭州先物商品取引所、6日から砂糖の取引を開始

【経済日報 2006年01月04日】

河南省鄭州商品取引所は、2005年12月29日、「砂糖先物商品取引に関する通知」「砂糖取引に関する実施細則と弁法」「指定砂糖品質検査機関に関する通告」「鄭州商品取引所砂糖先物商品契約」を発表。2006年1月6日から砂糖先物商品の取引を始めることを明らかにした。中国証券業監督管理委員会の認可を得た。

砂糖先物商品の取引基準価格は「SR605」が4200元（1トン、以下同じ）、「SR605」が4210元、「SR609」が4220元、「SR611」が4230元、「SR701」が4240元、「SR703」が4250元となった。これら商品の最低取引保証金は7%とされる。中国の砂糖生産量・消費量はいずれも世界3位で、砂糖先物商品の取引開始により全国砂糖市場体系と砂糖価格体系の整備、関連企業のリスク低減などが期待されている。

本情報は、株式会社日本能率協会総合研究所により
翻訳された中国の新聞記事をもとに、同社の許可を得て
独立行政法人農畜産業振興機構が整理したものです。